



スーパーヘッド ステージ3 ボアストロークアップキット 取扱説明書

ボア径57mm ストローク48.5mm 排気量123.9cc

商品番号：01-06-5203B（ボアストロークアップキット）

適応車種およびフレーム番号

Ape100 :HC07-1000001~

XR100モタード:HD13-1000001~

XR100R :HE03-2100001~

CRF100F :HE03-2400001~

- ・このたびは、TAKEGAWA 商品をお買い上げ戴きましてありがとうございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願いいたします。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎この製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両専用です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。
- ◎このキットの取り付けにはエンジン脱着、クランクケース分割等の作業が必要になります。上記適合車のホンダ純正サービスマニュアルを準備し、取付け要領に従って十分注意して作業を行って下さい。尚、この取扱説明書やホンダ純正サービスマニュアルは基本的な技能や知識を持った方を対象としております。取り付け等の経験の無い方、工具等の準備が不十分な方は、技術的信用のある専門店へご依頼されることをお勧め致します。
- ◎この製品を取り付け使用し、当社製品以外の部品に不具合が発生しても当社製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
- ◎商品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ◎シリンダーヘッド側面（スパークプラグホール上側面）にシリアルNo.を刻印しています。部品注文時にシリアルNo.が必要になる場合があります。
- ◎ボルト、ナット、ノックピン、パッキンの一部は再使用しますが、摩耗や損傷が激しいものは再使用せず、必ず新品のものをご使用下さい。
- ◎液体パッキン等は使用しないで下さい。オイル通路を塞ぐ可能性があり、最悪の場合はエンジンを壊してしまう恐れがあります。
- ◎燃料は必ずハイオクタン価ガソリンをご使用下さい。また、燃料タンクのカソリンにも注意して下さい。レギュラーガソリンが残っている場合はハイオクタン価ガソリンと入れ替えて下さい。
- ◎スパークプラグは焼け具合により熱価を設定して下さい。尚、抵抗入りスパークプラグの場合は必ず抵抗入りの物をご使用下さい。
- ◎このキットはポイント点火では絶対に使用しないで下さい。
- ◎点火系は当社製もしくはノーマルのみ適合とします。他社製品との組み合わせのデータはありません。また、トラブルの原因にもなりますので絶対行わないで下さい。
- ◎ノーマルクランクシャフトを取り外す為、遠心フィルターがなくなります。外部のオイルフィルターを装着して下さい。
- ◎必要に応じてオイルクーラーを装着して下さい。
- ◎エンジンオイルはAPI S F級以上で、SAE 10W-40 / 15W-50程度の物をご使用下さい。
- ◎使用回転数の上限は12000rpmとなります。エンジン回転計を取り付け、必ず限界回転数以下でご使用下さい。
- ◎スプロケットは出力、仕様に応じた物に変更して下さい。
- ◎このキットは単独で使用出来ません。必ずエンジンに見合ったキャブレター、マフラーを装着して下さい。別紙の「当社推奨エンジンパーツ」を参照して下さい。
- ◎このキットは当社推奨エンジンパーツのみ対応しております。対応していないパーツは当社推奨エンジンパーツに交換して下さい。
- ◎この製品を取り付けるには、別途、L.クランクケースカバーガasket（ホンダ品番 11394-KN4-750）が必要です。お買い求め下さい。

～特 徴～

- スーパーヘッドと123.9ccの組み合わせで、絶大な効果を発揮します。
- クランクシャフトは低振動を目指したバランスカットで軽量に仕上がっており、クランクピン部は通常の圧入組み立てから更に溶接を施して振れ防止をしています。

急発進・急加速

空ぶかし、急加速、急激なエンジンブレーキはエンジンに高負荷がかかります。最悪の場合はクランクシャフトが破損し、エンジンを壊してしまう恐れがありますのでご注意ください。

- ◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめご了承下さい。
- ◎クレームについては、商品の材料および加工に欠陥があると認められた商品に対しては、商品お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて戴きます。但し、正しい取り付け、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
- ◎なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。あらかじめご了承下さい。
- ◎この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいますようお願い致します。

●走行前の注意

①使用燃料について

燃料タンクにレギュラーガソリンが残っている場合は必ずハイオクタン価ガソリンと入れ替えて下さい。

②このキットを取り付けると遠心フィルターがなくなります。外部オイルフィルター（汎用：01-16-001）を装着して下さい。

③スプロケットの変更

◇このキットを取り付けると出力がアップします。ノーマルのスプロケットのままではローギアすぎて各部の磨耗が激しくなり、エンジン寿命に悪影響を及ぼすだけでなく最悪の場合はエンジンを壊してしまう恐れがあります。スプロケットのハイギア化を行って下さい。

●当社推奨エンジンパーツ

※このキットは当社推奨エンジンパーツのみ対応しております。対応していないパーツは当社推奨エンジンパーツに交換して下さい。

推奨パーツ	
カムチェーン	タイハードαカムチェーン90L
クラッチ	乾式クラッチ
	強化5diskクラッチキット
点火系	ノーマルC. D. I.
	ハイパーC. D. I.
	C. D. I. マグネットKIT
キャブレター	京浜 PE28キャブレターキット

●その他

①オイルクーラー

◇このキットを取り付けると出力アップに伴い、エンジン発熱量が増大します。エンジンに長時間の負荷を与える走行には、油温を適切に保ち、高温時に発生する油膜切れ等を防止するオイルクーラーキット（09-07-121：本体色ブラック／09-07-221：本体色シルバーの装着をお勧めします。（Apeのみ、XRモタード、XR100R、CRF100Fは除く。）

②温度計

このキットのシリンダーサイドにはスティックタイプの温度計センサーの取り付けができ、下記メーターの取り付けが可能です。

- ・ミディウムLCDタコメーター&温度計（09-05-0141：150℃表示）
- ・デジタル温度計（07-04-053：99℃表示）

●使用限界回転数

◇使用限界回転数は12000rpmとなります。エンジン回転計を取り付け、必ず限界回転数以下でご使用下さい。

◇特に、空ぶかし時や1速ギア、2速ギアでの急加速時は使用限界回転数に入りやすいのでご注意ください。使用限界回転数以上でご使用されますと、エンジン回転が不円滑になり、エンジン寿命に悪影響を及ぼすだけでなく、最悪の場合はエンジンを壊してしまう恐れがあります。

●バルブスプリングリテーナー

◇このスーパーヘッドステージ3は、チタンバルブスプリングリテーナーを標準装備しております。スチールリテーナーに比べ約30%の軽量を実現しております。表面にはHV2300以上もの表面硬度をもつSPVDコーティングを採用しております。従来のTinコーティングよりも耐衝撃性、耐摩耗性を向上させています。ただし、耐久性につきましては、スチール製に比べ劣りますので定期的な点検を必ず行い、損傷、消耗が有れば、新品と交換して下さい。又、耐久性を重視される方は、スチール製バルブスプリングリテーナーに交換下さい。

インテーク側は、ホンダ製品で使用可能のバルブスプリングリテーナーがございます。品番14771-MR8-000

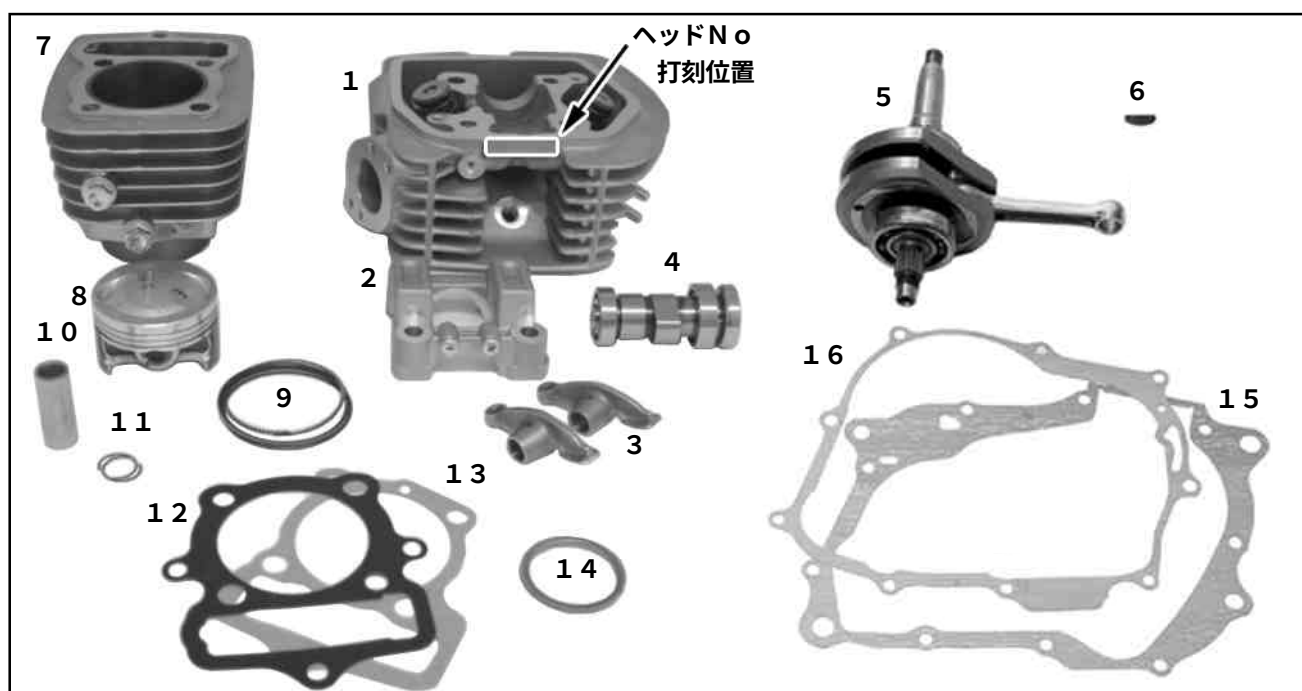
エキゾースト側 武川品番：000-03-007

●ピストン

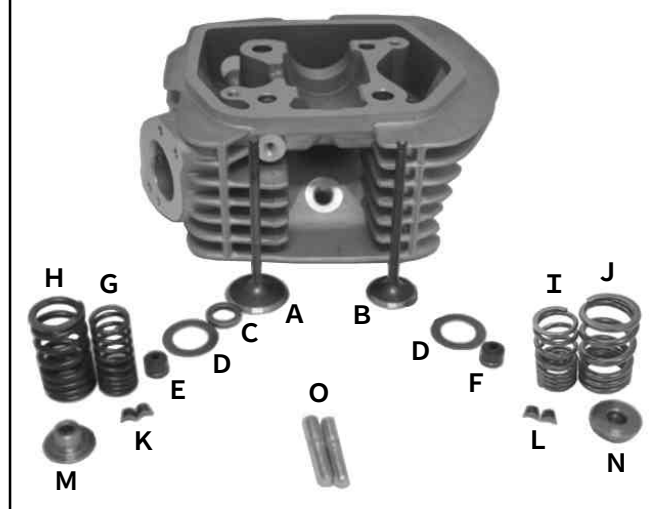
◇このキットのピストンスカート部表面に初期なじみ及びフリクションロスの低減を目的にモリブデンコーティングを施しています。

これによりピストン表面硬度のUP、摩擦抵抗の低減を計っています。ただし、コーティングは永久固着ではありませんので使用状況によっては初期にはがれることがあります。それにより焼き付き等のトラブルの心配はありません。

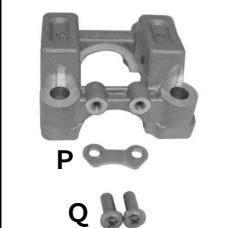
～商 品 内 容～



シリンダーヘッドインナーパーツ



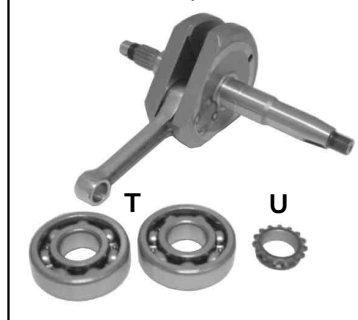
カムホルダーリペア



シリンダーリペア



クランクシャフトリペア



番号	名 称	数量	リペア品番
1	シリンダーヘッドASSY.	1	01-03-077
2	カムホルダーCOMP.	1	000-08-009
3	ロッカーアーム	2	000-08-007
4	カムシャフトCOMP.	1	01-08-0441
5	クランクシャフトCOMP.	1	01-10-0111
6	ウッドラフキー	1	000-10-0007
7	シリンダーASSY.	1	01-01-042
8	ピストン	1	000-02-119
9	ピストンリングセット	1	01-15-017
10	ピストンピン	1	000-02-106
11	ピストンピンサークリップ	2	000-02-105
12	シリンダーヘッドガスケット	1	000-13-004
13	シリンダーガスケット	1	000-13-008
14	エキゾーストパイプガスケット	1	000-13-017
15	クランクケースガスケット	1	11191-KN4-T00
16	R. クランクケースガスケット	1	11393-GN1-T00

※リペアパーツ品番の入り数は全て1パーツとなります。

部品発注時は必ず必要数をご注文下さい。

番号	部 品 名	個数	リペア品番
A	インテークバルブ	1	14711-149-T41
B	エキゾーストバルブ	1	14721-149-T02
C	バルブスプリングシートインナー (IN)	1	14777-MR8-T00
D	バルブスプリングシートアウト	2	14775-MR8-T00
E	バルブステムシール (IN)	1	000-03-040
F	バルブステムシール (EX)	1	000-03-005
G	インナーバルブスプリング (IN)	1	14761-GEY-T30
H	アウトバルブスプリング (IN)	1	14751-GEY-T10
I	インナーバルブスプリング (EX)	1	14761-KSJ-T01
J	アウトバルブスプリング (EX)	1	14751-KSJ-T01
K	バルブコッター (IN)	2	000-03-041
L	バルブコッター (EX)	2	000-03-006
M	バルブスプリングリテーナー (IN)	1	14772-MR8-T00
N	バルブスプリングリテーナー (EX)	1	14772-181-T00
O	スタットボルト	2	000-03-039
P	カムストッパー	1	12211-SPH-T00
Q	パンスクリュー 5×12	2	94000-05012-00
R	オイルプラグボルト	2	90145-GEY-T00
S	アルミシーリングワッシャ	2	09-071-011
T	ラジアルボールベアリング	2	000-10-0005
U	タイミングスプロケット	1	000-10-0009



注意

下記内容を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・一般公道では、法的速度を守り違法運転を心掛けて下さい。
(法定速度を越える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)
- ・作業等を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。
(火傷の原因となります。)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。
(部品の破損、ケガの原因となります。)
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。
(ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。)
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。
(ケガの原因となります。)
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。
(部品の脱落の原因となります。)
- ・ガスケット、パッキン類は、必ず新品部品を使用して下さい。また、再使用する部品については、よく点検し摩耗や損傷がある場合は、必ず新品部品と交換して下さい。



警告

下記内容を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。
(事故につながる恐れがあります。)
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。
(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。
(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)
- ・ガソリンは、非常に引火しやすい為、一切の火気を避け燃えやすい物が周りに無い事を確認して下さい。又、気化したガソリンの滞留は、爆発等の危険性がある為、通気の良い場所で作業を行ってください。

～クランクシャフト取り付け要領～

◇キット内容を確認して下さい。

※エンジン脱着作業はサイドスタンドを取り外す必要がありますので、メンテナンススタンド等を用いて車両を確実に支えて下さい。

※作業は必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。

※ホンダ純正サービスマニュアルを参照し、作業を行ってください。

●エンジンの取り外し

- ◇エンジンオイルを抜き取り、以下の部品を取り外します。
シート、タンク、エキゾーストマフラー、キャブレター、ドライブスプロケット、キックアーム、L.ステップ、チェンジペダル
- ◇以下の接続を外します。
ブリーザーホース、クラッチケーブル、スパークプラグキャップ、ACジェネレータカバー、エキサイタルコネクタ
- ◇エンジン下部にジャッキ等の適当な台を置き、エンジンを車体から取り外します。
- ※フレーム等に傷をつけないように注意して下さい。

●シリンダーヘッド、シリンダー等の取り外し

- ◇シリンダーヘッド、シリンダー、シリンダースタットボルトを取り外します。
- ◇シリンダーヘッドカバー、シリンダーヘッドカバーボルト、シリンダーヘッド締め付けナット、ワッシャ、ノックピン等は異常がなければ再使用します。汚れを取り除き、無くさないように保管して下さい。
- ◇カムシャフトホルダー、アジャストボルト、アジャストナット、ロッカーアームシャフトは再使用します。異常がないか点検し、汚れを取り除いて無くさないように保管して下さい。

●クランクケースの分割

- ◇フライホイール、ステーターベース、ニュートラルスイッチを取り外します。
- ◇R.クランクケースカバーを取り外し、オイルスルー、オイルスルースプリングを取り外します。ナット、ロックワッシャを取り外し、プライマリードライブギア、カラー、オイルスルーピンを取り外します。

- ◇クラッチ周りの部品、ギアシフト周りの部品、オイルポンプ、キックスターターリターンスプリング、スプリングカラーを取り外します。
- ◇クランクケースボルトを取り外してクランクケースを分割し、クランクシャフト、カムチェーン、ミッション等を取り外します。

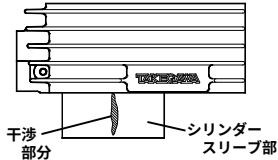
●クランクケースの組み立て

- ◇オイルシール 21×36×7を、L.クランクケースに取り付けます。
- ◇ミッション等と、キットのカムチェーン、クランクシャフトを組み込みます。
- ◇ノックピンを取り付け、キットのガスケットをクランクケースに合わせ、クランクケースボルトを取り付けます。
※締め付け後、クランクシャフトやトランスミッションなどのシャフト類がスムーズに回ることを確認して下さい。
- ◇クラッチ周りの部品、ギアシフト周りの部品、オイルポンプ、キックスターターリターンスプリング、スプリングカラーを取付けます。
- ◇オイルスルーピン、カラー、プライマリードライブギア、ロックワッシャをクランクシャフトに取り付け、ナットを取り付けます。
規定トルク 39N・m (4.0 kgf・m)
- ◇オイルスルースプリング、オイルスルーを取り付け、R.クランクケースカバーボルトを対角に数回に分けて締め付けます。
- ◇ステーターベース、ニュートラルスイッチを取付け、キットのウッドラフキーを使用し、フライホイールをナットで取付けます。
規定トルク 64N・m (6.5 kgf・m)

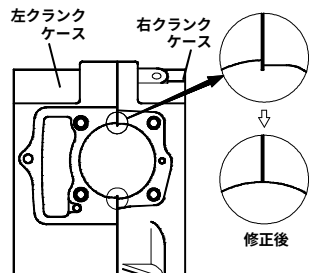
～シリンダー取り付け要領～

☆クランクケースの修正

※シリンダーをクランクケースに取り付ける際、左右クランクケースのスレ等により、シリンダースリーブ部とクランクケーススリーブホール部が干渉する場合があります。干渉した状態で使用するとスリーブが変形し、エンジントラブルの原因となりますので必ず点検して下さい。



◇クランクケースとシリンダースリーブが、もし干渉している場合は、ホンダサービスマニュアルを参照し、クランクケースを分解し、左右クランクケースのスレの出張っている部分を削り、同じ高さにします。



◇削り終わったら削り粉がクランクケース内に残らないようにクランクケース内を洗浄します。

◇ホンダサービスマニュアルを参照し、クランクシャフト、トランスミッション、クラッチを組み付けます。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事
⚠注意：ガスケット類は新品を使用する事

◇ガスケットカスをスクレーパーやカッターナイフ等できれいに取り除きます。

⚠注意：取り付け面にキズを付け無い事

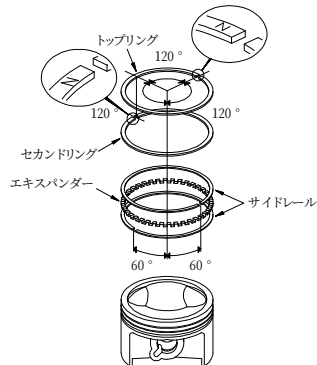


◇ピストンピン穴の片側に付属のピストンピンサークリップを取り付けます。



◇図を参考にしてN文字を上に向けピストンリングを取り付けます。ピストンリングの色

TOP：ゴールド
2ND：ブラック



◇ピストンピン穴にエンジンオイルを塗布します。



◇コンロッドのピストンピン穴にエンジンオイルを塗布します。



◇ピストンピンにエンジンオイルを塗布し、ピストンの上面のINが、後(吸気側)に向くようにピストンを取り付けます。



◇付属のピストンピンサークリップを取り付けます。

※ピストンピンサークリップの合い口は切り欠き部を避けて取り付けして下さい。



◇カムチェーンテンショナーをキットのシリンダーに差し込み、スプリングフックをシリンダーに引っ掛けます。



◇カムチェーンテンショナーのロッド先端を取り付け面と同じぐらいの位置にします。アジャストボルトで固定し、ロックナットを締め付けます。



◇詰めていたウエスを取り外します。

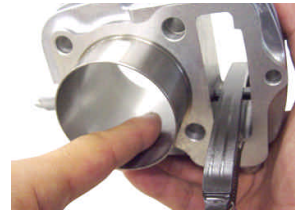
◇クランクケースとシリンダーの合せ面をシンナー等で脱脂します。



◇ノックピン2個とシリンダーガスケットをクランクケースに取り付けます。



◇シリンダーの内側にエンジンオイルを塗布し、均等に塗り広げます。



◇ピストンの全周面と、ピストンリングにエンジンオイルを塗布します。



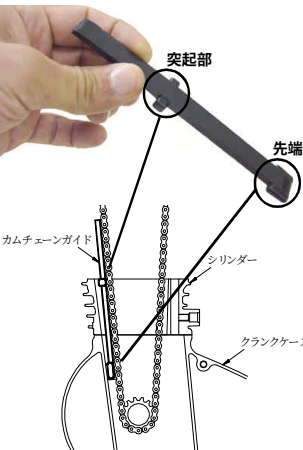
◇シリンダーにピストンリングの合い口がずれないようシリンダーを取り付けます。



◇ピストンがシリンダーにはまったら、カムチェーンをシリンダーに通してシリンダーをクランクケースにはめ込みます。



◇カムチェーンガイドの先端をクランクケースの溝に、突起部をシリンダーの溝に合わすようにして差し込みます。



◇シリンダーヘッド取り付け要領に従ってシリンダーヘッドを取り付けます。

～シリンダーヘッドの取り付け要領～

- ◇シリンダーとシリンダーヘッドの合せ面をシンナー等で脱脂します。



- ◇ノックピン2個とシリンダーヘッドガスケットをシリンダーに取り付けます。



- ◇カムチェーンをシリンダーヘッドに通し、シリンダーヘッドを取り付けます。



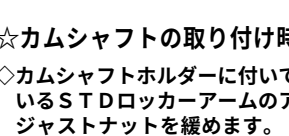
- ◇アジャスターをカムチェーンテンショナーとシリンダーヘッドに通して取り付けます。



- ◇ロックボルトでセットプレートを取り付けます。



- ◇キット内のシリンダーヘッドマウントボルトを取り付けます。



☆カムシャフトの取り付け時

- ◇カムシャフトホルダーに付いているSTDロッカーアームのアジャストナットを緩めます。



- ◇カムシャフトホルダーからロッカーアームを取り外します。

- ・エキゾースト側ロッカーアームシャフトに8mmボルトを軽くねじ込み、ロッカーアームシャフトを引き抜きます。
- ・インレット側ロッカーアームシャフトをドライバー等で押し、ロッカーアームシャフトを取り外します。



- ◇ロッカーアームシャフトを点検します。

使用限度 9.91mm 以下交換

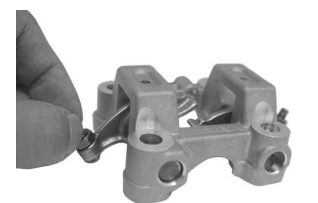


- ◇キットの内のカムシャフトホルダーに付属のロッカーアームを取り付けます。

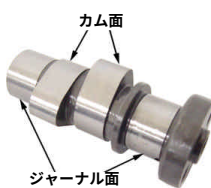
- ・ロッカーアームシャフトの切り欠きに、エンジンオイルを塗り付けます。
- ・この時、インレットロッカーアームシャフトの切り欠きと、カムシャフトホルダーのボルト穴を合わせて取り付けます。
- ・エキゾースト側のシャフトもボルト穴を外側に向けて取り付けます。



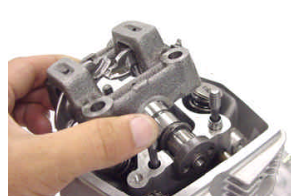
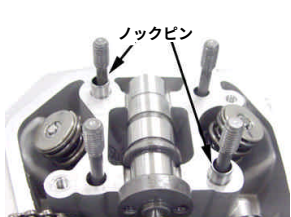
- ◇取り外したSTDロッカーアームからアジャスターボルトと、アジャスターナットをキットパーツのロッカーアームにエンジンオイルを塗り、取り付けます。



- ◇キットのカムシャフトのジャーナル面とカム面にエンジンオイルを塗り、カムシャフトのカム山は下側に向けシリンダーヘッドに取り付けます。



- ◇ノックピン2個を取り付けカムシャフトホルダーを取り付けます。



- ◇ワッシャー4個を取り付け、ナット4個を対角に数回に分けて均等に締め付けます。

規定トルク 20N・m (2.0kgf・m)

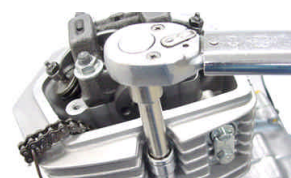
- ⚠注意：必ず規定トルクを守る事。



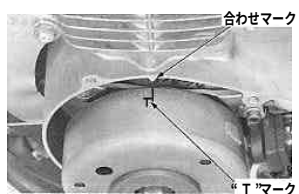
- ◇仮止めていたシリンダーヘッドマウントボルトを本締めします。

規定トルク 12N・m (1.2kgf・m)

- ⚠注意：必ず規定トルクを守る事。



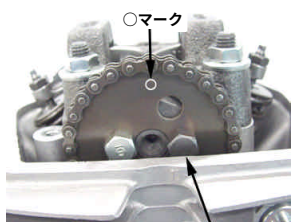
- ◇フライホイールの“T”マークがクランクケースの“▽”マークに合っているか確認します。



- ◇カムスプロケットの“O”マークが真上を向くようにカムチェーンを取り付け、カムスプロケットをカムシャフトにはめ込みます。



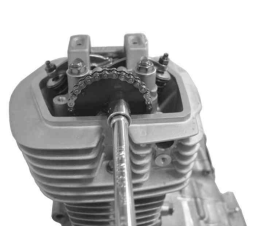
- ◇カムシャフトのボルト穴をカムスプロケットに合わせて六角ボルト2本を、仮止めします。



- ◇フライホイールを固定し、カムスプロケットの六角ボルト2本を締め付けます。

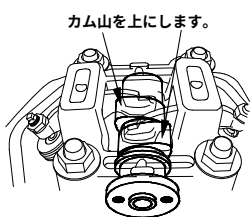
規定トルク 12N・m (1.2kgf・m)

- ⚠注意：必ず規定トルクを守る事。



- ※カムチェーンの調整を行います。

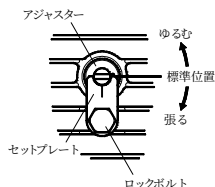
- ◇フライホイールを反時計方向にまわし、カムシャフトの両方のカム山が上になる位置にします。



- ◇フライホイールを手で少し動かし、カムスプロケットとのガタをみながら、アジャスターの“o”マークを張る方向やゆるむ方向にまわしガタが無く、フライホイールが重くならないところでロックボルトを締め込み、アジャスターを固定します。

規定トルク $10\text{ N}\cdot\text{m}$
($1.0\text{ kgf}\cdot\text{m}$)

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。



- ◇アジャスターの調整だけではガタが無くならない場合、シリンダーのアジャストボルトで調整を行います。



規定トルク $12\text{ N}\cdot\text{m}$
($1.2\text{ kgf}\cdot\text{m}$)

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。

- ◇フライホイールを反時計方向にまわして、カムスプロケットの“O”マークが真上を向き、フライホイールの“T”マークがクランクケースの“▽”マークに合う位置で止めます。

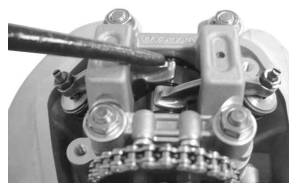
- ◇アジャストスクリューで、バルブクリアランスを調整します。
IN: 0.08 (冷間時) ± 0.03
EX: 0.10 (冷間時) ± 0.03



- ◇アジャストスクリューを合わせ、アジャストナットを締め付けます。
規定トルク $10\text{ N}\cdot\text{m}$ ($1.0\text{ kgf}\cdot\text{m}$)
⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。



- ◇ナットを締め付け後、シクネスゲージを再度差し込み、バルブ隙間を確認します。
◇シリンダーヘッドのオイル溜りにきれいなエンジンオイルを入れます。



- ◇シリンダーヘッドカバーとガスケットをシリンダーヘッドカバーボルト2本でシリンダーヘッドに取り付けます。

規定トルク $12\text{ N}\cdot\text{m}$ ($1.2\text{ kgf}\cdot\text{m}$)

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。



- ◇シリンダーヘッドの取り付けは、これで終了です。
◇エンジンオイルを注入します。
容量：1.0リットル
 $10\text{W}-40 \sim 15\text{W}-50$
(マルチグレードタイプ)

- ◇純正サービスマニュアルを参照し、エンジンをフレームに、取り付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。

- ◇キャブレターキットの取り付け要領を守りキャブレターを取り付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。

- ◇エキゾーストマフラーキットの取り付け要領を守りマフラーを取り付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。

☆エンジン始動

- ◇イグニッションキー、ガスコックがOFFになっているのを確認し、スパークプラグを取り外します。



- ◇しばらくキックをし、エンジン各部にエンジンオイルを十分に行きわたらせます。

- ◇スパークプラグを取り付け、規定トルクで締め付け、プラグキャップを取り付けます。

規定トルク $10 \sim 12\text{ N}\cdot\text{m}$
($1.0 \sim 1.2\text{ kgf}\cdot\text{m}$)

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。



- ◇新品のスパークプラグを使用する場合は、耐熱潤滑剤等をスパークプラグネジ部に少量塗布し、締め付ける事をお勧めします。

- ◇ガソリンコック、イグニッションキーをONにし、エンジンを始動させます。

⚠ 警告：必ず換気のよい場所で行う事

- ◇異音など異常が無いか確認します。

- ◇異常が無ければ50km程度ならし運転をし、再度バルブクリアランスを点検、調整します。

⚠ 警告：必ず冷間時に行う事

- ◇100km~150km位までは再度慣らし運転を行います。

- ◇慣らし運転終了後、異音やブローバイガスなど異常が無いかを確認します。
(異常がある場合は、再度エンジンを分解し、各部を点検する。)

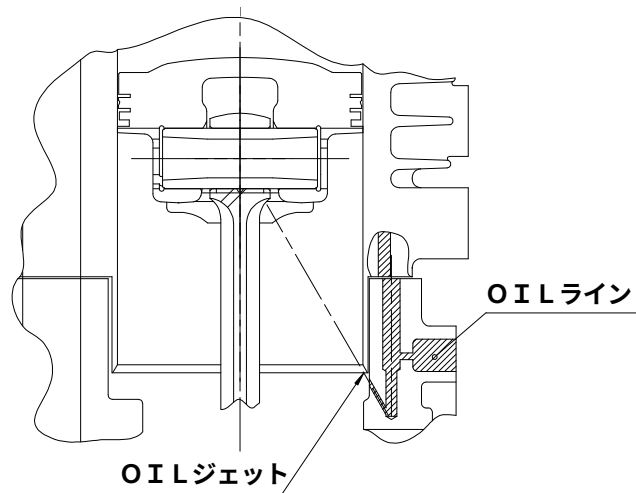
⚠ 警告：ピストンピンサークリップは再度使用しない事。

SPECIAL PARTS TAKEGAWA

〒584-0069
大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号
TEL 0721-25-1357
FAX 0721-24-5059
URL <http://www.takegawa.co.jp>

～O I L ジェット加工サービスのご案内～

○当社製スーパーヘッド及びスーパーオイルポンプをご使用のお客様に、ピストンクーリング・オイルジェット加工サービスを開始しました。



●クランクケースから直接オイルを噴射させ、ピストンを冷却させる様に加工です。

☆通常オイルラインから追加工にて通路を作りますので油圧が必要以上、下がない様に為、必ず当社製スーパーオイルポンプ装着が必要です。

注意

- ※当社製スーパーオイルポンプ装着車が前提となります。
- ※ペーパータイプオイルフィルター装着車が前提となります。
(乾式クラッチ／マグネシウム クラッチカバー／汎用オイルフィルター)
全て当社製

- ・クランクケースボーリング加工 (ボーリング加工のみ)
品番：00-00-0103 ￥8,000
- ・オイルジェット加工 50cc用 (オイルジェット加工のみ)
品番：00-00-0105 ￥8,000
- ・オイルジェット加工 100cc用 (オイルジェット加工のみ)
品番：00-00-0106 ￥8,000
- ・クランクケース、ボーリング&オイルジェット加工
(ボーリング+オイルジェット加工) 50cc用
品番：00-00-0101 ￥12,000
- ・クランクケース、ボーリング&オイルジェット加工
(ボーリング+オイルジェット加工) 100cc用
品番：00-00-0104 ￥12,000

(送料別)

●クランクケースの加工をご依頼される方へ

納期等は当社にお問い合わせ下さい。

- ・住所、氏名、電話番号、車種、フレームナンバーを必ず明記の上、ご同封下さい。
- ・必ず別紙の申し込み用紙に希望される加工を明記の上、同封下さい。(明記無き場合は、そのままご返送させて頂く可能性がございます。)
- ・送料はお客様負担です。
- ・当社取扱車種に限らせて頂きます。
- ・当社へご依頼される前に必ず下記作業を行って下さい。ガスケット・部品等が残っていて前処理が必要な場合は別途費用をいただくか、未加工の上返送させていただく事がありますのでご注意下さい。
- ①ホンダ純正サービスマニュアルを参照してクランクケースを分割し、ノックピン、スタッドボルト、シフトリターンズプリングピン、ドレンボルト、オイルポンプ、シフトリターンズプリングピン、オイルフィルタースクリーン等の各付属部品を取り外してクランクケースのみの状態にして下さい。(圧入されているベアリング、オイルシールは取り外さなくて構いません。)

※但し、L.クランクケースのクランクシャフト部のオイルシールは取り外して下さい。

- ②スクレーパー等を用いてクラッチカバー、ジェネレータカバー、クランクケース合わせ面のガスケットをきれいに取り除いて下さい。
- ③クランクケースの汚れや、油分をきれいに取り除いて下さい。
- ④使用されていた10mmのクランクケースノックピン 2個を同封の上、輸送中の破損等の防止のためクランクケースの周りをクッション性の良い物で覆ってから梱包し、お送り下さい。

●ご注意

- ・クランクケース加工に伴い肉厚が薄くなり、強度が落ちます。あらかじめご了承下さい。
- ・クランクケース加工時に巣等が発見された場合、当社はその責任を負いません。あらかじめご了承下さい。
- ・ご使用中においても損傷する場合がありますが、当社はその責任を負いません。あらかじめご了承下さい。

SPECIAL PARTS TAKEGAWA

〒584-0069

大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号

TEL 0721-25-1357

FAX 0721-24-5059

URL <http://www.takegawa.co.jp>